

伊藤忠商事 日吉寮

ITOCHU SYOJI-HIYOSHI RYOU

No. 19-023-2018作成
新築
その他

発注者	合同会社 日吉プロパティーズ	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB			
設計・監理	(株)安藤・間一級建築士事務所		E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携			
施工	(株)安藤・間首都圏建築支店		I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他			

『ひとつ屋根の下』 多彩なコミュニティ空間と有事対応機能を持つ社員寮

設計概要

日吉寮は東急日吉駅から徒歩約3分で、都心へのアクセスがとてよい場所にあります。また、慶応義塾大学校舎から続くイチョウ並木が近接し、緑あふれた住環境になっています。建物のコンセプトは『ひとつ屋根の下』です。建物中央部分にエントランス、エレベーターホールがあり、南北に寮室が続いています。すべての寮生が必ず行き来する場所であるエレベーターホールを中心に両サイドを吹抜け空間が連続するプランを採用しています。コミュニケーションの機会が多くできるように1階談話コーナー、2階メインエントランス、3階パーコーナー、4階ミーティングコーナー、5階カフェコーナー、6階屋外テラス、7階リラククスコーナー、屋上デッキテラスはすべて吹抜け空間で配置し、大きなひとつ屋根の下にいるという寮生の意識を高めています。

ファサードデザインは一般的寮のように単調なデザインにならないように、一筆書きで構成された白いフレームを採用し、その内と外で手すり材料、壁面カラーリングを変えバリエーション豊かなものになっています。

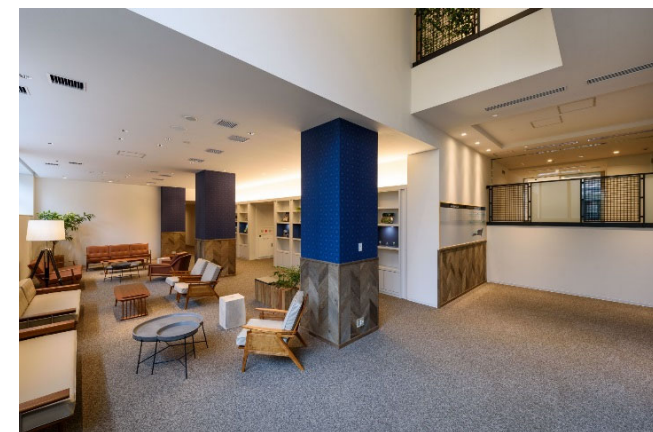
寮としての機能のほかに大規模地震など有事に対応するように72時間使用可能な非常用発電機や防災備蓄倉庫を設置し、サテライトオフィスとしての機能も持っています。照明、エレベーター、コンセントなど設備システムを特別に計画しています。



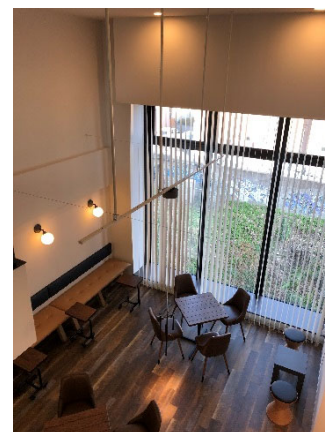
南西側 外観



ファサード



1階談話コーナー



3階パーコーナー



4階ミーティングコーナー

地域住民に公園的空間を提供

接道する綱島街道沿いに空地を設置しています。この空地は、横浜市の条例に基づき建物利用者だけでなく、地域住民に対する「まち」としての潤いや福祉の増進、安全スペースの確保など公共公園的な役割で設置しています。



自由利用空地 全景



自由利用空地 夜景



車椅子対応の大浴場

寮生活を充実させる1階共用スペース

1階には「健康経営」を推進して栄養バランスのとれた食事を提供する食堂と隣接して個人でも調理が楽しめるシェアキッチンがあります。また、サウナ付き大浴場もあり、寮生の縦、横、斜めのふれあいを促しています。大浴場は特にバリアフリーを考慮して車椅子でも利用できるように段差がなく、随所に手すりや車椅子が回転できるスペースが設けられています。さらに、ランドリーコーナー、クリーニングルームでは専門スタッフによるサービスが用意されています。このほか、普段はミーティングなどで使用していますが、有事に本社のサブオフィスとして機能する多目的ルーム、すこし大きなものでも収納できるトランクルームが設置されています。

地上構造部材の柱、梁、スラブにPca（プレキャストコンクリート）工法を採用することでCO2削減

Pca工法を採用することで木製型枠資源浪費を大きく削減できましたし、天候の影響を最小限に抑え工期短縮にもなりました。周辺環境に対して施工時の騒音や振動についても低減を行えました。



2階梁建て方完了状況



Pca柱部材搬入状況



Pca建て方状況

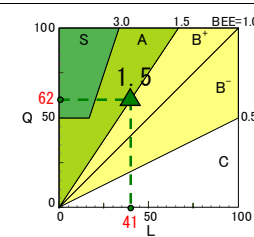
設計担当者

統括・意匠：前田学／構造：東浩一／設備：小松原宏之／電機：藤木昭弘

建物データ	
所在地	神奈川県横浜市
竣工年	2018年
敷地面積	4,635㎡
延床面積	10,544㎡
構造	RC造（Pca工法）
階数	地上7階

省エネルギー性能	
LCCO ₂ 削減	4%

CASBEE評価	
Aランク	
BEE=1.5	
2008年度版	
自己評価	



主要な採用技術（CASBEE準拠）

- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮（地域住民に開放空地を提供）
- LR1. 3. 設備システムの高効率化（LED照明、熱源種の二重化）